



2020年度 学校だより

かないずみ

希望！ 共生！ 個性！
令和2年5月11日
佐渡市立金泉小学校
【第2号】

姿勢と学力

校長 土佐 和久

私が金泉小学校に着任してから1か月が経ちました。新型コロナウイルスの影響で、再び学校が休校となったり、様々な教育活動が延期・中止となったりしています。

残念な思いでいっぱいですが、学校としては今の状況を受け入れ、子どもたちの健康管理を行いながら、「子どもたちの力を伸ばす」という本来の使命を自覚して取り組んでいきたいと考えています。

その中の一つが、「正しい姿勢で学習する」という取組です。（休校明けから全校で取り組みます。）なぜ、姿勢に着目したかという、「姿勢と学力は関係がある」と言われているからです。以下の2つのことを紹介します。

- ① 日本の教育界には、古くから「立腰（りつよう）」という言葉があるそうです。腰骨をしっかりと立て、姿勢を正すだけで、やる気や集中力が増すというものです。提唱者である哲学者の森信三は「この一事をわが子にしつけ得たら、親としてわが子への最大の贈り物といってよい」とまで言っています。実際に「立腰教育」を取り入れている幼稚園や保育園もあるそうです。
- ② 2005年にアメリカのフロリダ州立大学の研究によって、次のことが科学的に証明されたそうです。よい姿勢で勉強したことは驚くほど忘れにくく、また、同じようなよい姿勢をとった際には、記憶力を呼び起こす効果があるというものです。

「姿勢を正す」という基本的なことを日常化し、「やりぬく」ことが大切です。

また、子どもはもちろん、人間の成長はゆっくりです。手前味噌ですが、金泉小学校の職員はそうしたことをよく分かっている、子どもたちを褒め、励まし、温かい言葉をかけ続けながら成長を見守っています。



姿勢を正して学習する子どもたち

教育は「継続することで効果が現れる」「温かさが根底になければいけない」と考えています。金泉小学校の47人の子どもたちは、家庭や地域の愛情に育まれた素直な子どもたちです。私たちも愛情をもって子どもたちを育てていきたいと考えます。

交通安全教室

4月20日（月）に交通安全教室を行いました。低学年は道路の歩行，中高学年は自転車の乗り方を中心に学びました。ビデオ教材を観たり，話を聞いたり，実際に歩いたり乗ったりしました。

子どもは往々にして，自分は安全に歩いている，自分は上手に運転していると思いがちです。特に自転車は，スピードを出したり自由自在に曲がったりできることが上手な証だと思いがちです。交通安全教室を通じて，安全に通行することが第一であることを学んでほしいと思います。

保護者の皆様，地域の皆様，危ないなあと思われる場面を見かけましたら，教えてあげてください。また，上手（安全）に乗っているところを見かけましたら，褒めてあげてください。そうする中で，子どもたちはよりよい姿や行動を理解していきます。よろしくをお願いします。



地域の皆様が学校の財産です

学校には、「教材園」があります。ひまわり，ホウセンカ，ピーマン，じゃがいも，トマト等々。理科や生活科などの栽培の学習に活用しています。新型コロナの影響で畑の整備もなかなかできないところでしたが，この度，池田寅一様から耕していただきました。ありがとうございました。



金泉小学校には，池田寅一様をはじめ，力を貸してくださる方がたくさんいます。そのような方々の存在が，金泉小学校の最大の財産です。

金泉は，大人が総がかりで子どもたちをよりよく育てていこうとしている素晴らしい地域です。

家庭訪問

4月27日（月）と28日（火）に家庭訪問をさせていただきました。お忙しい中，ご都合をつけて担任を迎えてくださったご家族の皆様，ありがとうございました。短時間ではありましたが，お家で頑張っている様子を聞かせていただいたり，学校での学習の様子をお伝えしたりして，大変有意義な時間となりました。これからの学校教育活動の中で活かしてまいります。

今後も，ご相談やお気付きの点などありましたらいつでも担任にお声がけください。ご家庭と力を合わせてお子さんを伸ばしていきたいと思っております。

運動会は延期です

例年，5月の下旬に運動会を開催し，多くの皆様に子どもたちの勇姿を見ていただいているところですが，本年度は，新型コロナウイルス感染防止のため5月には実施しません。ご理解いただきたく，お願いいたします。延期の予定ですが，いつ実施するか，そもそも実施できるのかというのも見通せない状況です。

方向が定まりましたら，またお知らせいたします。